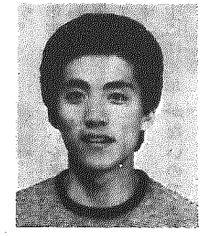
20歳

阿部 清隆さん 間瀬2区



①昭和三十六年十一月二十六日生
②会社員
③今だに〝成人〟という意識がありません。でもこれからは何事にも責任のもてる人間になりたいと思います。
④自分で納得のいく〝何か〟をはじめたい。
⑤間瀬地域の発展に力を注いでほしい。

木部優美子さん 白鳥

①昭和三十六年四月六日生
②保母
③自分の行動に責任をもたなくてはいけないんだなあと強く思います。〝二十歳、もう大人…早く甘えから脱却しなければ!!〟
④いつまでも若々しくありたい。小さな子ども達に囲まれて、今の仕事が続けられるよう……。
⑤ごみ収集場のごみ置場をきちんと作ってほしい。

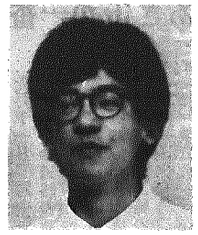
渡辺 昌文さん 樋曽

①昭和三十六年七月一日生
②団体職員
③〝自制の心〟を大切にしたいと思います。
④「この人がいなければ……」と言われるような人間になりたいナ。
⑤施設の整備もいいが、それよりも小学校や各部落の公会堂の整備などもっと先にやらなければならないことがあると思います。

樋浦 祐子さん 和納1区

①昭和三十六年一月三十一日生
②准看護婦
③まだ「成人」と言う言葉がピンときません。自分なりに責任をもって確実な行動をしていこうと思います。
④看護婦の資格をとり、今までの経験を生かし患者さんの体の苦痛のみでなく心の痛手をも治す援助をしたいと思います。
⑤一人一人が力を合わせ、いつでも明るい笑顔がかわせる村であってほしい。

海津 浩光さん 和納1区



①昭和三十六年十一月二十二日生
②会社員
③あっふれた言葉ですが、これからは、自分自身の行動に責任をもった人間になりたいと思います。
④いつまでも岩室村を愛し、村のために少しでも貢献したいと思います。
⑤村の政策、施策に関心をもち、私達に出来ることはどんどん協力したいと考えています。

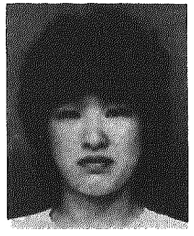
山川摩由美さん 間瀬3区

①昭和三十六年五月五日生
②会社員
③一言、うれしい!!
④やっぱり結婚して、楽しい家庭を築くことかな。
⑤「岩室はいい所だなあ」と誰にでも言われるような村にしてほしいと思います。

斉藤 進さん 潟上

①昭和三十六年五月七日生
②会社員
③成人一まだ実感がありません
④現在雇われる身です。将来は雇い側になり会社を設立することも同じように温泉地へ行っても同じ印象があります。
⑤どこか違う一〝岩室温泉は、どこか違う一〝岩室〟らしい。観光客に印象づけられるよう努力してほしい。

小林 陽子さん 和納5区



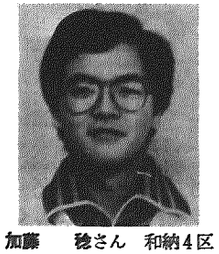
①昭和三十六年十二月二十一日生
②会社員
③大人としての自覚と責任をもって行動し、良識ある社会人となるため一生懸命がんばりたいと思います。
④マイペースで多くのことを学び実践したい。
⑤コミュニティを中心に考えた村づくり、水と緑が豊かなので、もっと有効に利用してもらいたい。

私は

池上 敬治さん 和納7区

①昭和三十七年二月二十日生
②団体職員
③二十歳は早いようで遅かったみたい。なにか自分の双肩に重い物がのったような感じがします。もう一度自分を見つめ直さなければいけない時期だと思います。
④視野を広くし、夢を忘れないで人間らしく物事を考えて生きたい。
⑤村を発展させるのは良いが、すばらしい自然環境を壊すことのないよう努力してほしい。

加藤 稔さん 和納4区



①昭和三十六年七月七日生
②会社員
③一社会人として、本気で自分を懸ける道を見出せないでいる自分に少々焦りを感じます。
④月並みであるが、例え地味でも他の人からそのエキスパート(専門家)として評価されるような人間になりたいと思います。
⑤和納・岩室・間瀬と大きな字になかれて何かをする時、今ひとつ盛り上がりに欠けるようです。〝融和と調和〟の推進を。

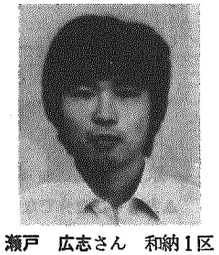
早川文子さん 和納3区

①昭和三十六年十一月八日生
②学生
③これまでのような中途半端な考えではなく、自覚をもって自分の将来を計画してゆきたい。
④幅広い分野で自分の能力を生かし、可能性に挑戦できるような職業に就けたら幸せだと思います。
⑤もっと若者が自然に集まれる場を施策してほしい。

宮島 利功さん 岩室

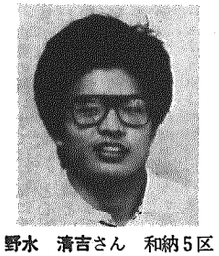
①昭和三十六年十一月六日生
②学生
③まだまだ学生なので成人という実感がつかめない。
④社会に真から貢献できる人物になりたいと思います。
⑤第三次産業(サービス業など)の発展、観光地「岩室」としての各種設備、施設の充実を図ってほしい。

瀬戸 広志さん 和納1区



①昭和三十六年九月二十五日生
②会社員
③〝成人〟……責任感を感じる。
④三十歳までに〝何か〟をやりたい。
⑤スポーツ施設をもっと広範囲に増やしてほしいと思います。

野水 清吉さん 和納5区

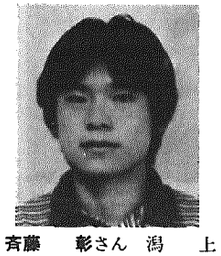


①昭和三十六年九月三十日生
②会社員
③まだ、あまり実感がありません。
④よく考えていません。
⑤道路環境整備の充実を……。

三富希久枝さん 樋曽

①昭和三十六年十月二十九日生
②家事手伝い
③もう甘えてはいられない!自覚責任をもって行動したいと思います。
④私にとっては、将来というよりも「今という時を悔いのないように生きたい」それが希望です。
⑤特にありません。

斉藤 彰さん 潟上



①昭和三十六年十月十七日生
②会社員
③これからが本当の人生だと思う。
④電気関係の技術者になること。
⑤コミュニティを中心に考えた村づくり—各施設の充実を。

20歳 私は
編集・発行 いわむろ公民館
印刷 ㈱中村印刷

歩を踏み出した若人を祝福する「成人式」が先月十五日、公民館講堂で行われ男女百三十人の若者が大人の仲間入りをしました。さわやかな明るさにあふれた若者でいっぱいの式典会場で新成人に「はたちの夢と希望」を語っていただきました。

大人になったことを自覚し、責任をもって第一